

## 追加アセスメント項目についての考え方

### 【共通事項】

- ①事業対象者を直接的に判断する質問項目ではありませんが、対象者の状況を把握し、適切なアセスメント（課題分析）を行うために設けています。
- ②本人の判断に基づき回答してもらってください。

	質問項目	質問項目の趣旨
1	食事回数	普段の1日の食事回数を尋ねています。 体調不良などで食べていない場合は、普段の様子で判断してください。
2	調理	自ら調理ができているかどうかを尋ねています。 ここでの調理は、下ごしらえから味付けまでの一連の行為をいいます。 今まで行ったことがない、家族等が全面的に行っている場合は、「できない(していない)」を選択してください。
3	掃除	自ら掃除機等をかける、拭き掃除等ができるかどうかを尋ねています。 今まで行ったことがない、家族等が全面的に行っている場合は、「できない(していない)」を選択してください。
4	洗濯	自ら洗濯機に入れる、干す、取り入れる、たたむ等の一連の行為ができているかどうかを尋ねています。 このいずれかができる場合は「何とかできる」を選択してください。 今まで行ったことがない、家族等が全面的に行っている場合は、「できない(していない)」を選択してください。
5	ゴミ出し	自ら分別、ゴミ出しをできているかどうかを尋ねています。 いずれかができる場合は、「何とかできる」を選択してください。 今まで行ったことがない、家族等が全面的に行っている場合は、「できない(していない)」を選択してください。
6	買い物	食料品や日用品など日常生活に必要なものを、自ら買い物ができているかどうかを尋ねています。 誰かに協力してもらっている場合や電話での注文は、「何とかできる」を選択してください。 家族等が全面的に行っている場合は、「できない(していない)」を選択してください。
7	家族状況	現在のお住まいの状況について尋ねています。
8	医師からの運動制限	医師から、運動について制限されているかどうかを尋ねています。
9	医師からの注意 (運動制限以外)	医師から、食事や運動など日常生活に対して注意や指導されているかどうかを尋ねています。
10	一人で入浴	自ら洗身を行い、浴槽に入る、あるいはシャワーを浴びることができるかどうかを尋ねています。 家族など、何らかの協力があれば入浴できる場合は「何とかできる」を選択してください。 入っていない、全く1人では入浴できない場合は、「できない(していない)」を選択してください。